

持続する「志」



90

00

10

ごみ非常事態宣言



愛・地球博



COP10



インテリアD会議



グラフィックD会議

世界インダストリアルD会議

名古屋国際デザインセンター

ユネスコ・デザインシティ

白鳥

テーマ館

名古屋国際会議場／コンベンションビューロー

名城

本丸ステージ

本丸御殿障壁画の復元模写

御殿復元工事

文化のみち

堀川

水上バス

電飾船パレード

堀川1000人調査隊

堀川総合整備本格化

旧加藤商会ビルほか

ARTEC

ISEA 電子芸術国際会議

中川運河キャナルアート

名港

倉庫ギャラリー

アートポート

名古屋港水族館

市民活動

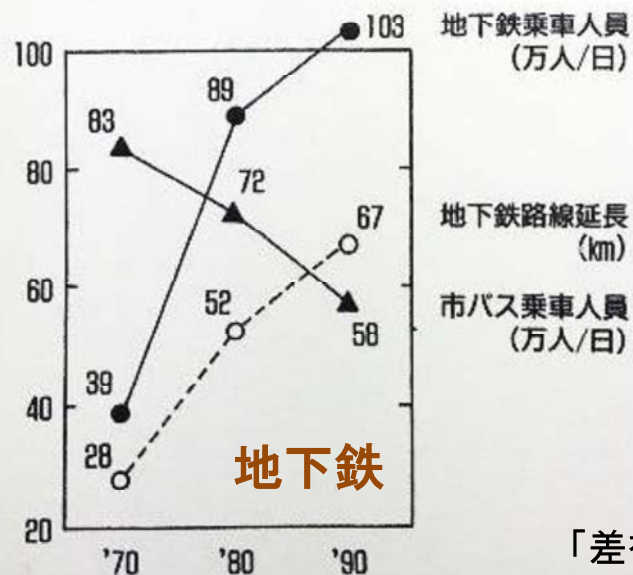
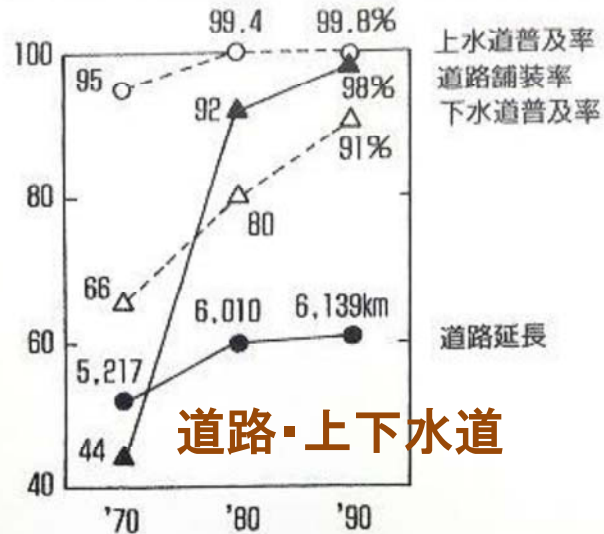
夢いちば

市民活動推進センター

転換点だった 1989年

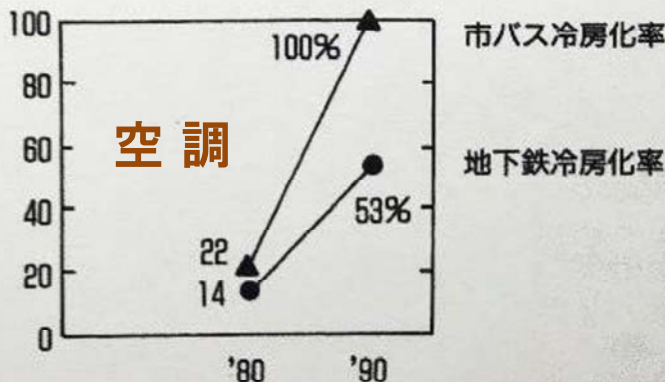
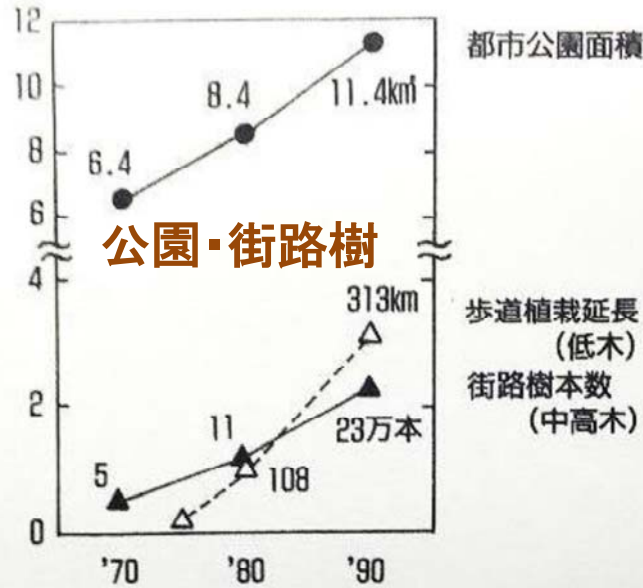
70年代

利便性追求



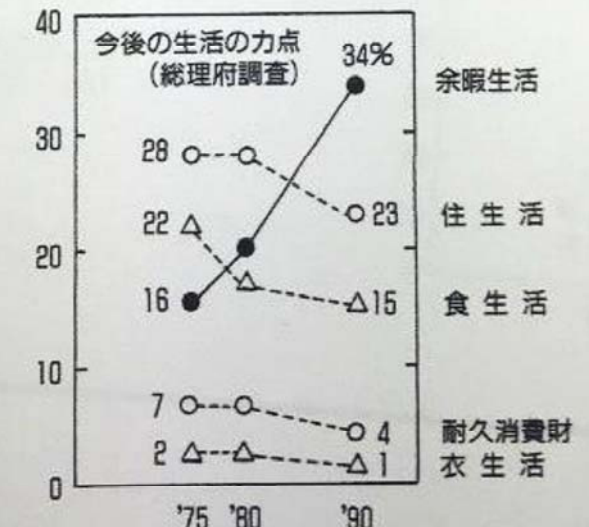
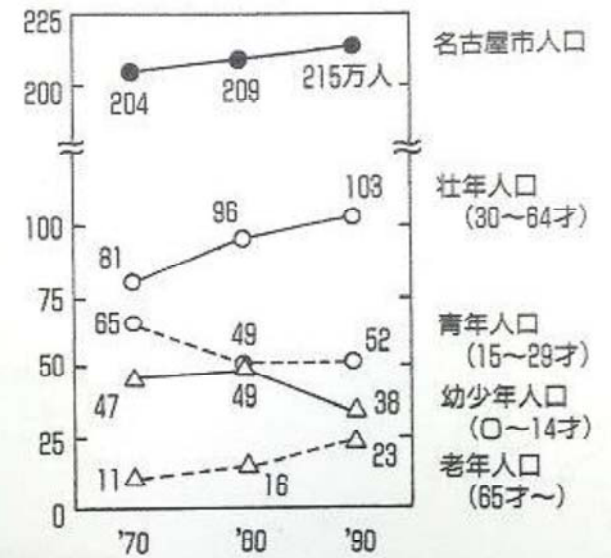
80年代

快適性追求



90年代

個性とやさしさ



「差を以て尊しとなす時代」加藤正嗣、1993.3

テ博の教訓 ①

How (いかに?) の前に、What (何を?) が大切。

どんな「思い」を、形にするべきか？

ホスト意識がまちを変える！

(三方良し = 自分良し・相手良し・世間良し)

21世紀

品格

らしさ
やさしさ

潜在力の掘り起し
→ 制約を個性に転化

80年代~

質

快適性, etc.

人への / 地球への / ...
(情けは人のためならず)

~70年代

量

利便性, etc.

デ博の教訓 ②

ムーブメントとは・・・



デポは
見ていた

not

異論を、ねじふせる。

but

相手を、「その気」にさせる。

苦情・異論は、最大の情報源！

もうひと踏ん張り！の工夫と粘り。

(三方良しの「志」→ 愚直に「悩む」→ やがて 発酵・創造！)

テ博の教訓 ③

「目玉」は、変化する



事前の目玉

事前
直前

単純でわかりやすい
既存の価値観と
違和感のないもの

開幕後の目玉

当初
中盤以降

思いもよらないスターが
必ず登場してくる！

事後の目玉

伝説化
伝統化

新しい価値観の
共有・定着